

# RV215WのIPv6ルータアドバタイズメントの設定

## 目的

IPv6 Router Advertisement Daemon(RADVD)は自動設定パラメータをブロードキャストし、設定を試みているクライアントからのルータ要請に応答します。ルータアドバタイズメントメッセージは、ルータによって定期的に、またはホストからのルータ要請メッセージに応答して発行されます。これらのルータアドバタイズメントは、自身にIPアドレスを割り当てるか、DHCPv6サーバからIPアドレスを取得するかをクライアントに伝えます。

ルータ送信要求は、ローカルルータがローカルルーティングに関する情報を取得できる情報(ルータアドバタイズメント)を送信することをホストが許可するために発行するメッセージです。

このドキュメントでは、RV215Wでルータアドバタイズメント(RPR)を設定する方法について説明します。

## 該当するデバイス

- ・ RV215W

## [Software Version]

- ・1.1.0.5

## IPv6ルータアドバタイズメント

ステップ1:Web設定ユーティリティにログインし、[Networking] > [IPv6] > [Router Advertisement]を選択します。[Router Advertisement]ページが開きます。

### Router Advertisement

**RADVD**

RADVD Status:  Enable  Disable

Advertise Mode:  Unsolicited Multicast  Unicast Only

Advertise Interval:  (Range:4 - 1800, Default : 30)

RA Flags:  Managed  Other

Router Preference:  ▼

MTU:  (Range: 0 or 1280 - 1500, Default : 1500)

Router Life Time:  Seconds

ステップ2:[Enable] チェックボックスをオンにして、ルータアドバタイズメントを有効にします。このオプションを使用すると、ルータはルータ要請メッセージに応答できます。

ステップ3:[Advertise Mode]オプションボタンから必要なオプションをクリックします。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ Unsolicited Multicast : ルータは定期的にルータアドバタイズメントメッセージをブロードキャストし、クライアントからのルータ要請に応答します。[Advertise Interval]フィールドに、ブロードキャスト間の遅延を秒単位で入力します。
- ・ ユニキャストのみ : ルータはクライアントからのルータ要請にのみ応答します。

ステップ4:[Router Advertisement (RA) Flags]チェックボックスから目的のオプションをオンにします。使用可能なオプションは次のとおりです。

- ・ 管理対象 : クライアントは、ダイナミックホストコンフィギュレーションプロトコル (DHCPv6)を介してアドレス設定情報を取得します。
- ・ Other : クライアントはDHCPv6経由で他の設定情報を取得します。

ステップ5:[Router Preference]ドロップダウンリストからプリファレンスを選択して、このルータのプリファレンスを他のデフォルトルータよりも変更します。ルータ設定オプションは、複数のルータが使用可能な場合に使用します。ホストは、最適でないルーティングで役立つ目的のルータを選択でき、ホストのルートを一時的にリダイレクトすることもできます。

ステップ6 : フラグメンテーションなしで送信できる最大パケット (バイト単位) をMTUフィールドに入力します。MTUはISPによって決定されますが、通常は1500バイトです。

ステップ7 : ルータアドバタイズメントメッセージによって作成されたルートが[Router Lifetime]フィールドで有効なままである時間 (秒) を入力します。

ステップ8:[Save]をクリックします。